

第6回 ワークショップ 図書館員の未来準備

オンライン開催

日進月歩を続ける「図書館情報システム」と、これからの「図書館の役割」をテーマに毎年開催しています。図書館員の皆さまの「未来準備」のワークショップです。

コロナ禍を契機として新しい図書館活動の様式が生まれ、ICT を用いた多様な資料の活用が期待されています。人々の多様な学びを支え、つなぐ図書館の役割を考える機会とします。

オンライン開催を基本としますが、状況を見て一部の科目では対面での開催も検討しております。全国の図書館に関わる皆さまのご参加をお待ちしております。



■ 講師

○ 領域① 図書館情報システム

- ・星野 雅英 氏 (元東京大学附属図書館)
- ・川嶋 斉 氏 (Code4Lib JAPAN/野田市立興風図書館)
- ・中野 良一 氏 (かんたん AI 教育ラボ)

科目

「業務管理・サービスにおける統計」
「Web を活用した図書館サービス」
「図書館で活用可能な AI を探る」

○ 領域② 図書館の役割 1 (図書館と学び)

- ・中山 美由紀氏 (立教大学)
- ・渡辺 ゆうか 氏 (国際 STEM 学習協会/ファブラボ鎌倉)
- ・江竜 珠緒 氏 (明治大学付属明治高等学校・明治中学校)

科目

「新たな図書館と学校の連携を探る」
「図書館とファブラボの可能性を考える」
「英語多読と図書館」

○ 領域③ 図書館の役割 2 (図書館とコミュニティ)

- ・西口 光夫 氏 (豊中市立庄内図書館)
- ・青木 みどり 氏 (豊中市立岡町図書館)
- ・大串 夏身 氏 (昭和女子大学名誉教授)

科目

「地域の記憶を地域の記録へ：地域住民と歩む北摂アーカイブスの取り組み」
「まちづくりと図書館」

■ 受講料 (すべて税込)

・全科目：18,000 円 ・領域①：8,000 円 ・領域②,③：5,000 円

※全科目受講のほか、領域別の受講も可能です。全科目受講された方には、修了証を発行します。
過去に本ワークショップを受講された方に限り、科目別の受講も可能 (科目別:3,000 円) です。
※職場の業務・研修派遣として受講できるよう、請求書等の発行も可能です。

日程 2022 年 【4 日間 8 科目】

10/24 (月) ・ 10/28 (金)

10/31 (月) ・ 11/ 4 (金)

※スケジュールは裏面をご覧ください

定員 各回 20 名程度 (対象：図書館勤務経験者)

参加方法 Web 会議システム (Zoom) を使用

お問合せ

株式会社 未来の図書館 研究所
〒113-0033 東京都文京区本郷 4-9-25 2 階
TEL 03-6673-7287 FAX 03-6772-4395
✉ info@miraitosyokan.jp



■ 申込方法 (先着順)

以下①, ②のいずれかの方法でお申込みください。

- ① 申込フォーム (請求書発行, 銀行振込)
https://www.miraitosyokan.jp/future_lib/ws/202210/
- ② LoFR STORE (オンライン決済やコンビニ決済可)
<https://miraitosyokan.stores.jp/>

※申込みを受理しましたら、確認の E-mail を送ります。
お申込み後連絡のない場合は、左記のお問合せ先までご一報ください。
※科目別受講をご希望の方は、左記のメールアドレスまでお問合せください。



■スケジュール

No.	日時	領域	科目	概要	講師（所属）
1	10/24（月） 10:00～12:00	② 役割1 図書館の	図書館と学び 1 「新たな図書館と学校の連携を探る」	学校教育と学校図書館の動向をおさえた上で、それに伴う子どもの主体性を尊重し社会へ向かう営みと、図書館はリアルにもデジタルにもどう連携できるかを考えます。	中山 美由紀氏 （立教大学）
2	10/24（月） 13:00～17:10	報① システム 図書館情	図書館情報システム 1 「業務管理・サービスにおける統計」	貸出統計サンプルデータの、Microsoft Excel 関数による集計とグラフ作成の演習、集計の自動化を体験し、Python による自動化例を参考に、利用統計の手法を考える機会とします。	星野 雅英 氏 （元東京大学附属図書館）
3	10/28（金） 10:00～12:00	② 図書館の役割1	図書館と学び 2 「図書館とファブラボの可能性を考える」	地域におけるの知の集合体である図書館。その進化系を、3D プリンタなどを用いた活動から考察していきます。	渡辺 ゆうか氏 （国際 STEM 学習協会／ファブラボ鎌倉）
4	10/28（金） 13:00～15:00	② 図書館の役割1	図書館と学び 3 「英語多読と図書館」	中高生から中高年まで人気になりつつある英語多読。実際の体験を通じて、図書館で所蔵する図書の種類やレベル、排架の方法について考えます。	江竜 珠緒 氏 （明治大学付属明治高等学校・明治中学校）
5	10/31（月） 10:00～12:00	③ の役割2 図書館	図書館とコミュニティ 1 「地域の記憶を地域の記録へ：地域住民と歩む北摂アーカイブスの取組み」	地域住民を主体とした北摂アーカイブス事業の開設背景から現在までの活動を紹介。ご参加の皆さんと写真資料の整理・公開作業を通して、地域の歴史を後世に継承していく試みや今後の展望について考えます。	西口 光夫 氏 （豊中市立庄内図書館） 青木 みどり氏 （豊中市立岡町図書館）
6	10/31（月） 13:00～17:10	① システム 図書館情報	図書館情報システム 2 「Web を活用した図書館サービス」	Web API を活用した図書館サービスについて実践的に学びます。具体的には、openBD などの書誌情報・書影を提供する API や、ジャパンサーチの API を活用したサービス構築を体験します。	川嶋 斉 氏 （Code 4 Lib JAPAN／野田市立興風図書館）
7	11/4（金） 10:00～12:00	報① システム 図書館情	図書館情報システム 3 「図書館で活用可能な AI を探る」	AI の代表的な手法や図書館での活用事例を紹介するとともに、リアルタイム物体検出や来館者数予測などの体験を通して AI の活用可能性についてディスカッションします。	中野 良一 氏 （かんたん AI 教育ラボ）
8	11/4（金） 13:00～17:10	③ 役割2 図書館の	図書館とコミュニティ 2 「まちづくりと図書館」	まちづくりに貢献する図書館について、地域社会における図書館の役割を視野に入れた上で、サービスに即して考えます。個々のサービスがどのようにまちづくりと関連しているか、役立つかに取り組み、さらに DX の活用方法についても考えます。	大串 夏身 氏 （昭和女子大学名誉教授）

■受講にあたっての留意事項

- ・内容は主に公共図書館での展開を想定しています。
- ・Microsoft Word, Excel 等の基本操作ができることを前提にしています。Web 会議システムについては、事前に操作方法について簡易マニュアルをお送りいたします。スムーズに操作できるよう、ご自身でもご準備をお願いいたします。
- ・多くの講師から事前に課題が出されます。受講者決定後、お知らせいたしますので、必ずご準備ください。
- ・PC を使用した演習や、アプリケーションのダウンロード等が必要な場合があります。必要な機器やアプリケーションを、ご自身でご準備できない場合はご相談ください。
- ・一部の科目でオンラインと対面の双方で実施する場合、会場（東京都内の予定）等の詳細について、該当の科目をお申込みの方にはメールにてお知らせします。